

仕様

サイズ	0.60タイプ
実容量	0.60L
保温効力(1時間)	86度以上
(6時間)	71度以上
保冷効力(6時間)	8度以下
外形寸法*	幅7.8×奥行7.8×高さ24.8cm
質量*	0.31kg

*おおよその数値です。

※保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯を満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから1時間および6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水を満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから6時間放置した場合におけるその水の温度です。

※実容量とは、製品付属の中せんユニットをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

消耗品・別売品のお買い求めについて

中せんユニット・パッキン・コップは消耗品です。(熱や蒸気にふれるためご使用にともない傷んでくる場合があります。)

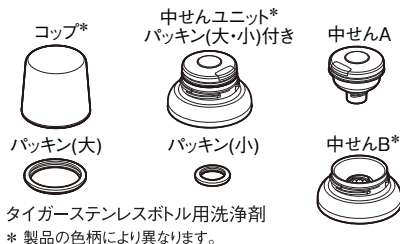
1年を目安にご確認ください。汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。

- お買い上げの販売店
- タイガーお客様相談窓口(下記「連絡先」参照)
- 消耗品・別売品のご購入専用ホームページアドレス

<https://www.tiger-shop.jp/>

消耗品・別売品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

ご購入いただける消耗品・別売品



タイガーステンレスボトル用洗浄剤

* 製品の色柄により異なります。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.10をご覧になりお調べください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

①製品名②品番(本体底面にシール表示)③製品の状況(できるだけ詳しく)④購入日
また、製品に関するご質問などお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のため一部予告なく変更することがあります。

連絡先 **タイガー魔法瓶株式会社** 本社
〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談 お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

有料でご案内させていただきます。

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)

消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp/>



ホームページアドレス <https://www.tiger.jp/>
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

TIGER

家庭用

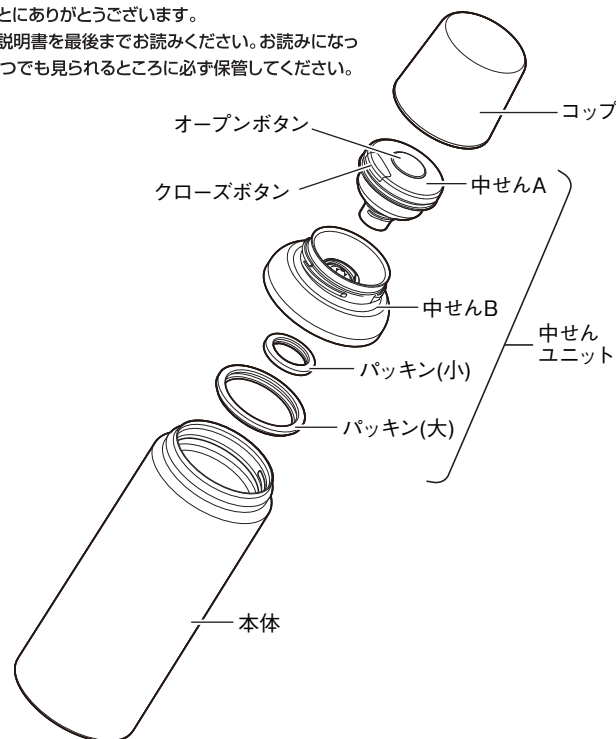
ステンレスボトル
サハラ

SAHARA

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



© 2003 TIGER CORPORATION

ご意見をお寄せください。

<https://www.tiger.jp/>

※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

- ◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ◆ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

注意 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

- 禁止** 乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。
やけどやけがなどのおそれ。

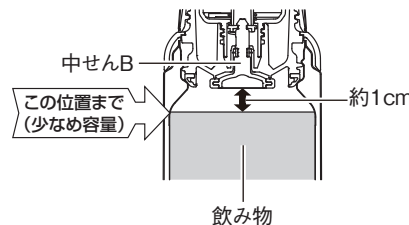


注意

- 必ず実施** 中せんユニットは、確実にしまっていることを確認する。
必ず実施 必ずクローズボタンを押す。
内容物がもれて、やけどやものを汚す原因。

- 必ず実施** 飲み物の量は、図の位置までにする。
入れすぎると、もれたり、あふれたりして、やけどなどのおそれ。

- 禁止** ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。
本体の内圧が上がり、中せんユニットがあかなかったり、内容物が吹き出るおそれ。また、部品が破損して、飛散する可能性があり危険。



- 禁止** 牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。
腐敗・変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生し、本体の内圧が上がり、中せんユニットがあかなかったり、内容物が吹き出るおそれ。また、部品が破損して、飛散する可能性があり危険。

本体の底に貼ってあるシールは、はがさないでください。

注意

- 禁止** コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。
やけど・変形・変色の原因。

- 禁止** 電子レンジで加熱しない。
火花が飛んで、けが・故障の原因。

- 禁止** 肩部分にヤカンなどの注ぐ容器をあてない。
転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



- 禁止** 熱い飲み物を入れたときは、傾けた状態や顔などを近づけた状態でオープンボタンを押さない。
本体の内圧が上がり、飲み物が急激に出たり、飛散したりして、やけどなどのおそれ。

- 禁止** 自動車走行中は使わない。
やけど・車内や衣服を汚す原因。(また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。)

- 禁止** 保温(保冷)性能が低下したときは使用しない。
熱いものを入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれ。

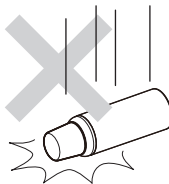
- 禁止** みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。
腐敗・変質・サビのおそれ。

- 禁止** お茶の葉・果肉などは入れない。
目づまりし、もれるおそれ。

- 禁止** 飲み物の保温・保冷以外に使わない。

- 禁止** 冷凍庫に入れない。
内容物がもれたり、破損のおそれ。

- 禁止** 倒したり、落したり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。
破損、保温(保冷)効果の低下、サビ、塗装・印刷・メッキはがれ*、内容物がもれるおそれ。
※ 塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限る



- 禁止** 塩素系漂白剤は使わない。
サビ、塗装・印刷・メッキはがれ*、穴があく原因。タイガーステンレスボトル用洗浄剤(別売品)をおすすめします。
※ 塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限る

- 必ず実施** スポーツ飲料を入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをする。
外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内部をよく水ですすぐ。カビの発生やサビや穴があくなど故障の原因。

- 禁止** 分解・修理はしない。
故障や事故の原因。

- 禁止** 本体の横置きはしない。
内容物がもれる原因。

- 禁止** 本体外側が濡れている状態で、かばんなどに入れない。
サビ・におい・汚れの原因。

⚠ 注意

禁止 かばんや袋に入れたまま放置しない。
周囲の環境（湿度・塩分）などにより、サビ
においの原因。

必ず実施 かばんなどに入れるときは、本体を
立てて入れる。
横にすると、もれるおそれ。



禁止 本体表面・樹脂部品・シールを、つめ
やかたいもので引っかいたり、こ
すったりしない。
傷ついたり、はがれる原因。

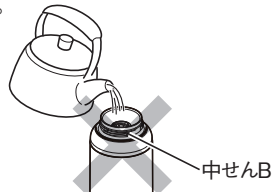
必ず実施 熱いものを入れた場合は、必ずコッ
プを使って飲む。
本体から直接飲むとこぼれたり、やけどなどの
おそれ。（断熱効果により、熱いものを入れて
も外側は熱くなりません。）

禁止 コップに注ぐときは、本体を急に傾け
ない。
急に傾けると、飲み物が急激に出て、やけど
などのおそれ。

必ず実施 注ぎ終わったら、本体を立てた状態
にして、2～3秒後に必ずクローズボ
タンを押してからコップをしめる。
内容物がもれるおそれ。

必ず実施 水を入れると本体の内圧が下がり、
中せんをあけたときにパッキンがは
ずれることがあるので、その場合は
もとの位置につけなおす。

禁止 中せんBをセットした状態で飲み物
を入れない。
こぼれたり、転倒して、やけど・けが・傷や変形
のおそれ。



缶ホルダーで使うとき

必ず実施 缶ホルダーを使うときは、あらかじめ
強度を確認してから使う。
強度が充分でない場合、ホルダーがはずれた
り破損して、やけど・車内や衣服を汚す原因。

必ず実施 市販の缶ホルダーは、据え置き型を
使う。
ウインドーやエアコン吹出口に取りつける吊
り下げ型で使うと、ホルダーがはずれて、やけ
ど・車内や衣服を汚す原因。

はじめて使うとき

● お手入れする

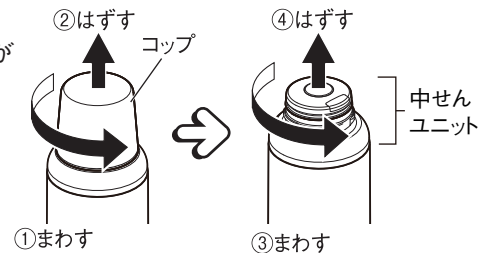
材料特有のにおいがする場合があります。
この場合は以下の手順でお手入れしてください。

- ① パッキンがついていることを確認する。
- ② 本体に熱湯を入れ、中せんユニットを確実に閉める。
- ③ 本体を持って、内側を十分にすすぐ動作を数回くり返す。（強い振動は加えない。熱湯
が吹き出しやけどのおそれ。）
- ④ お湯をすて、各部のお手入れをする。

1

コップ・中せんユニットをはずす。

● 中せんユニットにパッキン（大・小）が
ついていることを確認する。



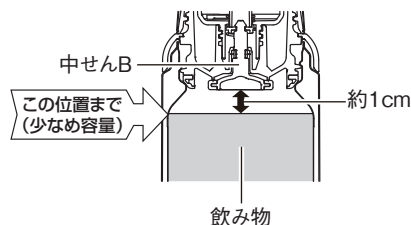
2

保温（保冷）効果を高めたいときは、
少量の熱湯（冷水）を入れ、1～2分予熱（予冷）する。
予熱（予冷）後は、お湯（水）をすてる。

3

熱い(冷たい)飲み物を入れる。

- 飲み物は、入れすぎないように図の位置までにする。
- 大きな氷を入れるときは、押し込まず、小さくしてから入れる。
- 熱いお茶を入れると、お茶の色が変わることがあります。お茶のときは、中せんが目つまりするおそれがありますので、ティーバッグなどをご使用ください。



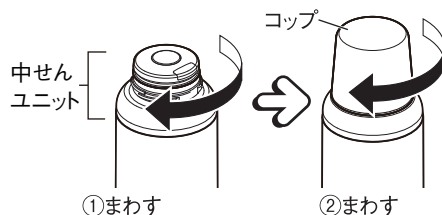
ご注意

本体外側にこぼれた飲み物は、必ずふき取る。

4

中せんユニット・コップをしめる。

- 中せんユニット・コップは、まわらなくなる位置まで、確実にしめる。



5

コップをはずし、オープンボタンを押し、本体を傾けて飲み物を注ぐ。



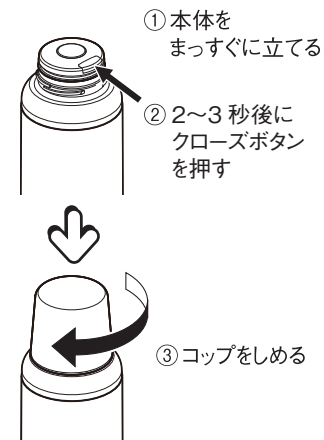
ご注意

- 本体をふらない。
- 本体を急に傾けずにゆっくり注ぐ。

6

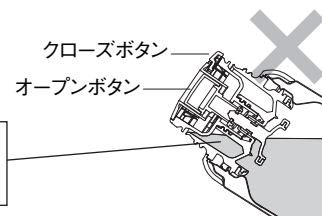
注ぎ終わったら、
本体を立てた状態にして、2～3秒
後に必ずクローズボタンを押して
からコップをまわらなくなる位置
まで、確実にしめる。

コップの内側に残った水滴を振り切り、
よくふいてからしめる。



ご注意

- かばんなどに入れるときは、万一のもれを防ぐために本体を立てて入れる。横にすると、もれるおそれ。
- 本体を傾けた状態でクローズボタンを押さない。中せんユニット内部に飲み物残り、もれるおそれ。



音について

本体を振ると「カシャカシャ」と音がする場合がありますが、保温(保冷)効力を高めるために、本体内部に入れている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響なく、異常ではありません。

お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れして、十分に乾燥させる。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。
- ◆においを防ぐために、こまめにお手入れする。



本体



コップ



中せんA



中せんB



パッキン(大)



パッキン(小)

- ①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ②乾いた布で水分をふき取り、充分乾燥させる。

ご注意

- 本体を流し洗った後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。
ふき取らないと水滴の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。
- 本体および各部品(コップ・中せんユニット)をつけおき洗いしない。また、各部品を本体につけた状態で本体を洗わない。
- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。熱湯を使わない。
(パッキンをのぞく)
- パッキンは必ず取りつける。
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

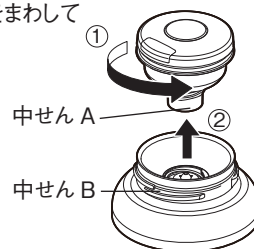
パッキンににおいがついたとき

内容物によっては、そのにおいがパッキンに付着することがあります。その場合、パッキンを30分程度煮沸すると、においが少なくなります。それでも気になる場合は別売りのパッキンをお買い求めください。

中せん A のはずしかた・つけたかた

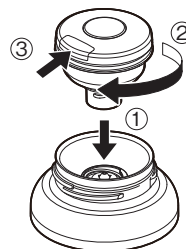
■はずしかた

中せん A をまわしてはずす。



■つけたかた

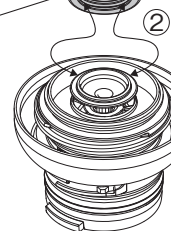
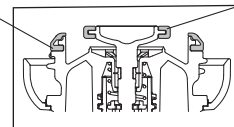
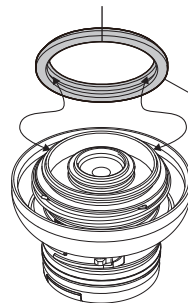
中せん A を中せん B に確実に固定し、クローズボタンを押す。



パッキン(大・小)のはずしかた・つけたかた

パッキン(大)

パッキン(小)



①オープンボタンを押す

ご注意

はずすときは、パッキンのふちをつまみながらゆっくりはずす。
つけるときは、パッキンの取り付け位置や方向をまちがえないようにきっちりはめ込む。
内容物がもれるおそれ。

本体内側に汚れが目立ってきたときは…

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をおすすめします。

- ①クエン酸(約 10g)をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ②2～3 時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
- ③充分に乾燥させる。

「茶しぶ」や「コーヒー」の汚れなどの場合

汚れは飲み物などに含まれているタンニンや油脂成分によるものです。タイガーステンレスボトル用洗浄剤(別売品)のご使用をおすすめします。

お買い求めは、「消耗品・別売品のお買い求めについて」を参照してください。

こんなとき

中せんユニットから飲み物もれる。

オープンボタンが押せない。

オープンボタンを押したときに「シュッ」と音がする。

保温(保冷)が効いていない。

本体内側や中せんユニットから異臭がする。

本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。

プラスチック部分に線状や波状の箇所がある。

ご確認くださいこと

中せんユニットやパッキンが確実にセットされていますか。

中せんユニットやパッキンが損傷していませんか。

飲み物を入れすぎていませんか。

本体を傾けた状態でクローズボタンを押していませんか。

中せんのオープンボタンを押した状態で、コップをしめていませんか。

中せんユニットが確実にしまっていますか。

食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸したり、熱湯を使っていませんか。

落としたり、強い衝撃を与えていませんか。

飲み物を入れすぎていませんか。

熱湯を入れて振動を加えると、オープンボタンがかたくて押せないことがあります。

空気が抜ける音で、異常ではありません。

落としたり、強い衝撃を与えていませんか。

お手入れの際、本体を強く押したり、金属たわし等を使用していませんか。

飲み物の量が少なくありませんか。少ないと、充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。

寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。

はじめて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。

汚れが付着していたり、飲み物を長時間いれたままにいませんか。

水道水に含まれるカルキ臭が残る場合があります。

保温(保冷)効力を高めるために、本体内部に入っている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。

樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。

直しかた

確実にセットする。
➡ P.1・5・6・8

損傷しているときは、お買い求めの上、交換してください。➡ 裏表紙

入れすぎないようにする。➡ P.1・5

注いだ後は、本体をまっすぐ立ててから、2～3秒後にクローズボタンを押す。
➡ P.3・6

クローズボタンを押してから、コップをしめる。➡ P.6

確実にしめる。➡ P.5・6

➡ P.7

➡ P.2

無理に押さず、1度中せんユニットをはずして、飲み物を少量する。➡ P.1・5

1度中せんユニットをゆるめ、オープンボタンを押し、そのまましめ直す。

➡ P.2

➡ P.7

➡ P.7

➡ P.7

➡ P.7

「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。➡ P.4・7・8

お手入れする。➡ P.1～3・7～9

➡ P.6